

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成21年3月12日(2009.3.12)

【公開番号】特開2008-285164(P2008-285164A)

【公開日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2008-224184(P2008-224184)

【国際特許分類】

B 6 0 T 8/34 (2006.01)

【F I】

B 6 0 T 8/34

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月28日(2009.1.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポンプを内蔵したハウジングと、
前記ハウジングの一方の面に取り付けられた前記ポンプを駆動するモータと、
前記一方の面に対し反対側の面であるハウジングの他方の面に取り付けられた電磁弁と
、前記他方の面に取り付けられ、その内部に前記モータ及び電磁弁を制御するための電子
ユニットを収容するケースと、を有し、

前記ハウジングの一方面に対向する第 1 の支持片と前記ハウジングの一方面と他方の面
との間にある前記ハウジングの車体側面に対向する第 2 の支持片と車体側に固定するため
の脚部とを有するブラケットによって車体側に取り付けられ、ブレーキ液圧を制御する液
圧ユニットであって、

前記ハウジングの一方の面には、前記ブラケットの第 1 の支持片に前記ハウジングの一
方の面を固定するための第 1 支持部が前記モータの回転軸に対して左右の位置に設けられ
、

また、前記ハウジングの車体側面には、前記ブラケットの第 2 の支持片に前記ハウジ
ングの前記車体側面を固定するための第 2 支持部が設けられ、

前記ハウジングの車体側面に設けられた前記第 2 支持部と前記ブラケットの第 1 の支持
片との間の領域内に前記液圧ユニットの重心の重力軸が存在し、

前記ハウジングが前記ブラケットによって車体側に取り付けられることを特徴とするブ
レーキ液圧を制御するための液圧ユニット。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のブレーキ液圧を制御するための液圧ユニットにおいて、

前記ハウジングの一方の面に設けられた 1 支持部には、前記一方の面を前記ブラケット
の第 1 の支持片に固定するための穴が形成されており、

前記ハウジングの車体側面に設けられた第 2 支持部には、前記車体側面を前記ブラケッ
トの第 2 の支持片に固定するための穴が形成されており、

前記車体側面の第 2 支持部に形成された穴と前記ブラケットの第 1 の支持片との間の領
域内に前記液圧ユニットの重心の重力軸が存在していることを特徴とするブレーキ液圧を
制御するための液圧ユニット。

【請求項 3】

請求項 1 あるいは請求項 2 に記載のブレーキ液圧を制御するための液圧ユニットにおいて、

前記ハウジングの一方面は、前記車体側と反対側の部分に対して前記車体側の方が、電子ユニットを収容する前記ケースの方に凹んだ形状を成しており、前記凹んだ形状の部分に前記モータが固定されていることを特徴とするブレーキ液圧を制御するための液圧ユニット。

【請求項 4】

ポンプを内蔵したハウジングと、

前記ハウジングの一方の面に取り付けられた前記ポンプを駆動するモータと、

前記一方の面に対し反対側の面であるハウジングの他方の面に取り付けられ、その内部にモータを制御するための電子ユニットを収容するケースと、

前記ハウジングの一方面に対向する第 1 の支持片と前記ハウジングの一方面と他方の面との間にある前記ハウジングの車体側面に対向する第 2 の支持片とを有するブラケットと、を有し、

前記ハウジングの一方の面には、前記一方の面を前記ブラケットの第 1 の支持片に固定するための第 1 支持部が前記モータの回転軸に対し左右の位置に形成され、

前記ハウジングの車体側面には、前記車体側面を前記ブラケットの第 2 の支持片に固定するための第 2 支持部が形成され、

前記ハウジングの車体側面に形成された前記第 2 支持部と前記ハウジングの一方の面が固定される前記ブラケットの第 1 の支持片との間の領域内に、前記液圧ユニットの重心の重力軸が存在し、

前記ハウジングが前記ブラケットによって車体側に取り付けられることを特徴とするブレーキ液圧を制御するための液圧ユニット。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のブレーキ液圧を制御するための液圧ユニットにおいて、

前記ハウジングの一方の面に設けられた第 1 支持部には、前記一方の面を前記ブラケットの第 1 の支持片に固定するための穴が形成されており、

前記ハウジングの車体側面に設けられた第 2 支持部には、前記車体側面を前記ブラケットの第 2 の支持片に固定するための穴が形成されており、

前記車体側面の第 2 支持部に形成された穴と前記ブラケットの第 1 の支持片との間の領域内に前記液圧ユニットの重心の重力軸が存在していることを特徴とするブレーキ液圧を制御するための液圧ユニット。

【請求項 6】

請求項 4 あるいは請求項 5 に記載のブレーキ液圧を制御するための液圧ユニットにおいて、

前記ハウジングの一方面は、前記車体側と反対側の部分に対して前記車体側の方が、電子ユニットを収容する前記ケースの方に凹んだ形状を成しており、前記凹んだ形状の部分に前記モータが固定されていることを特徴とするブレーキ液圧を制御するための液圧ユニット。

【請求項 7】

請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか一つに記載の液圧ユニットにおいて、

前記電子ユニットを収容するケースの側部にコネクタが取り付けられていることを特徴とするブレーキ液圧を制御するための液圧ユニット。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか一つに記載の液圧ユニットにおいて、

前記ハウジングの一方面と前記ブラケットの第 1 の支持片との間に防振ゴムが設けられ、

前記ハウジングの一方面は、前記防振ゴムを介することにより、前記ブラケットの第 1 の支持片に対して離間して固定されることを特徴とする液圧ユニット。